

1. 農道

【意見】

先日の大雨で北有馬の農道が土砂崩れで現在も通行止めになっているが、いつごろ開通する予定か。また、そこは大型車もよく通るが、迂回できず困っているので、手前に「大型車は通行できません」という看板を出しておいた方がいいのではないか。

【回答】

農林水産部長

7月8日付けの専決処分で補正予算をつけ、緊急の復旧作業に取り組んでいます。工期は片側通行になると思いますが、今月末を予定しています。

現在も通行止めという看板を立てていますが、目立つような形で対応します。予算等もあるので、方法については検討させていただきます。

2. 道路標識

【意見】

諏訪の池方面から県道を下って左折して広域農道に入る時、道路案内板があるが、広域農道からも島原方面に行くことができるが、表示が小さく、よそから来た人が広域農道を通り過ぎてしまうということもあるので、大型の標識を設置してほしい。

【回答】

農林水産部長

大型の看板といいますか、もっと目立つような形で対応したいと思います。

3. 島鉄跡地

【意見】

島鉄跡地について、個人的に島鉄に行ったときに、市が方針を出さないのではなかなか跡地活用が決まらないと言われたが、どうなっているのか。島鉄跡地は、まちの真ん中を通っており、このままでは環境美化においてもまちの活性化においてもデメリットが大きい。できるだけ早く活用できるような方向で進めていただきたい。

【回答】**企画振興部長**

島鉄には、是非もらいたいという申し出をしています。当初、島鉄に跡地活用の対応をする人がいないということでしたが、現在は専任の職員を1名つけられており、すでに島鉄側の問題点の洗い出しをされています。市からは、こういう問題があるのではないかという投げかけをしています。

4. 通学路**【意見】**

西有家小学に学校が統合された関係上、子どもが多くなって元気があつていいことであるが、市役所の里坊方面から宮ノ下までの通学路が狭い。通学時間帯に小学生や中学生の自転車、通学用マイクロバスが通るので、通学路の拡幅整備をお願いしたい。子どもたちの安全のためであり、事故があつてからでは取り返しがつかないので検討を。

【回答】**市長**

西有家町の自治会の役員が集まりの中で、西有家庁舎の里坊の方からくる線路跡を通学路にできないかとの要望がありました。島鉄の問題が片付いた後、そういう活用をしていくべきだと思っています。

建設部長

毎年8月に通学路安全点検を行っています。これは、それぞれの道路管理者、国道は島原振興局、市道は市の建設部、農道は市の農林水産部、そういうようなそれぞれの部署、警察、PTA、学校などで問題点を話し合つて、子どもたちの安全を確保しようとするものです。これが8月10日に開催されます。去年から始まつており、2町ずつに分けてやっています。今年は、基本的に北有馬と南有馬で、緊急を要するところは随時、上げるということになっています。この件については、今年の8月10日の会議に上げてもんでみたいと思います。警察にも相談してみたいと考えています。

5. 庁舎問題**【意見】**

有家庁舎の新築は断念したのか。その後の計画は。

有家庁舎は2庁方式でいくとなれば狭いという意見があつたのでは。そのまま2庁方式で進めるのか。

【回答】

市長

有家庁舎の件は、本年度の当初予算に計上していましたが、新築はいかがなものかという議会からの話がありましたので、いったん保留にしています。

現在の有家庁舎は、今回の地震を受け、まずは耐震改修を早急にしなければいけないということで、有家庁舎建設に係る予算を議会の了解をいただき、耐震改修に振り替えて早急に行うことにしております。

有家庁舎の建設の計画は、建設部、水道部、農林水産部などの事業課を一緒にした方が効率的であるということで、集約しようと計画したところでした。

今の段階では2庁方式にするというところまでは進んでいません。

6. 道路整備

【意見】

ありえコレジヨホールからダイレックスまでの横道を計画されていると聞いたがその経過は。また、どういう意味のもとに計画されているのか。宅地造成のために考えていると思っていたが。

【回答】

建設部長

平成25年あたりに地元からの要望がありました。それを受け、コレジヨホールで催し物があった時の渋滞緩和のための迂回路として計画しました。現在、測量を行っています。

7. 道路整備

【意見】

県道から長野に行く横断歩道のところに坂道があり、その両端が側溝になっている。そこで車が脱輪したり、交通事故があっているので側溝のふたをお願いしたい。

【回答】

市長

その件は、西有家町の自治会長の役員が集まりで要望があったかと思います。まだそういう状況があれば、担当と検討させていただきます。

建設部長

帰って担当に確認し、後ほど早急に回答いたします。

【後日回答】

建設課

後日、現場の再確認を行いました。できるだけ早い着手に向け努力してまいります。

8. 展示スペース

【意見】

10年ほど前から版画や絵画などが展示できるスペースを作ってほしいと要望しているが、未だに実を結んでいない。いろんな案件があつて予算も逼迫していると思うが、実現するように努めてほしい。

【回答】

副市長

市でもセミナリヨ版画展を毎年開催しているので、それが本当の宝になるように展示スペースは必要であると思っています。しかし、新たに造るのは難しいと思います。例えば、市の玄関等でスペースを設けてできないかと考えています。この件は現在、教育委員会とも協議中です。

9. 財政

【意見】

市の財政状況は、裕福か厳しいのか。再建団体になる厳しさか。

【回答】

総務部長

今年から交付税の減額が始まっています。年間40億ぐらい減る予定でしたが、国会議員のご努力により、そこまで減額にならないような形で交付税もやや復活しました。しかし、これから減るのは確実であり、決して楽な状況ではないと考えています。財政再建団体にならないよう、締めるときは締め、必要などころには使ってやっていきたいと考えています。

10. 市内イベント

【意見】

市制10周年ということであるが、まだ旧町の意識が抜けていない。いろいろなイベントも各町ごとに開催されており、なかなか止めることができない状況である。イベント開催を集約して、もう少し整理できないのか。

【回答】

市長

市ができてもう10年が経つので、南島原市民としての意識を持たないといけないと思っています。イベント等も一度に集約するのは難しいと思いますが、どこからか手を付けていかないといけないと思っています。

11. 道路整備

【意見】

私たちの要望していた道路の案件が進展し、来年度着工という運びになった。いろんな方々にお世話になっております。まだ済んでいない問題もあるが、80%以上が解決しました。自分たちも頑張らないといけないが、今後、市の方で着工に至り、それがスムーズにいくようお願いしたい。ここにお集まりの皆さんにお礼を申し上げますとともに、役所の皆さん、本当にお世話になりました。

【回答】

市長

お褒めの言葉をいただき、大変うれしく思います。しっかりと受け止めてこれからも業務に取り組んでいきます。今後ともよろしく願いいたします。

12. 過疎対策

【意見】

学校統廃合が進み、過疎になった。子どもの声が聞こえない地区は本当に身に染みて寂しい。不妊治療等いろいろな市政の説明をしていただいたが、道をつくるのも子どもをつくるのもどっちも大事である。人をいかに地元に残すかということに金を使ってほしい。ここに定着しやすいような、住んでみたいまちにすべきである。

【回答】

市長

この4月から西有家の5校が統合して1校になりました。これまで子どもが歩いていたところがバス通学になったことで子どもたちの声が聞こえなくなっています。寂しい思いをされていることは身に染みているところです。思いは十分受け止めているところです。

13. 道路整備

【意見】

住みやすいまちかどうかは、交通網が関係すると思う。島原半島を出るまでが一番おっくうである。せつかく島原道路が深江までくるなら、それから先の方向性を早めに設定してほしい。天草道路は無理だと思うので、そこを諦めて何らかの活性化・方針を出していただきたい。せめて愛野まで20～30分で行ける道路網の整備をお願いしたい。

【回答】

市長

島原半島も北目側は、旧国道、広域農道、さらに高規格道路が島原道路として順次着工されています。南島原市は深江まできて、深江からは口之津・南島原工区高規格道路を要望していますが、今のところ進んでいません。島原半島を一周する場合には、国道や農道がありますが、何らかの事情で遮断されると、それから先には行けない状態です。だから、島原半島を周回する2種類の道路が必要と思っていますので、皆さんの力をいただきながら進めていかなければいけないと考えています。

14. 海水浴場

【意見】

マリパークありえの海水浴場に、遊泳禁止の大きい看板がある。せつかくの海水浴場であるのに、何年も遊泳禁止の看板が立ったままになっているが。

【回答】

教育次長

苦慮をしているところであり、何回もそのハビロ等の駆除を行った経緯はありますが、なかなか除去できなかったという状況です。いろいろなことも含め、対応していきたいと思えます。

15. 学校教育

【意見】

A L Tが来て数年になるが、それによって子どもの英語力は上がったのか。現に英語が話せない先生もいる。そういうときに先生に対してA L Tを活用できないのか。月に何回か先生を指導するなど、南島原市としてできないのか。

【回答】

教育長

出来ると思います。そういう研修会もやりたいと考えています。

16. 防災行政無線

【意見】

防災行政無線について、私は聴覚障がいをもっており、文字放送の戸別受信機のことを、ここ2年間ほど尋ねています。今年、熊本地震などを体験して、テレビの緊急地震速報は役に立ったが、実生活において地域に密着した情報が伝わってこない。そういう情報があれば、聴覚障がい者でも自分で判断して行動ができるので、環境整備をお願いします。

【回答】

総務部長

聴覚障がいをお持ちの方々に対する文字放送の件については、今年度予算化しており、今年、配備をする予定です。現在、機種を選定をしているところであり、決まり次第、該当される世帯に配備をしたいと考えています。